

豊かな地域支える「みやぎ環境税」



住宅建築現場でメーカから県産材の説明を聞く細谷さん夫妻

県産材利用エコ住宅普及促進事業

県土の約6割に当たる約42万㎡を森林が占める宮城県。県は森林資源の有効活用と環境保全を目指し、県産材利用エコ住宅普及促進事業を2011年度から展開している。県内で新築する戸建ての木造住宅

森林資源活用と環境保全両立

を対象に、一定割合以上の県産材を部材に使った場合、費用の一部を補助。土台やはりなど主要部分に県産材を60%以上使い、かつ「優良みやぎ材」(県独自の品質基準を満たす木材)を40%以上使うことが補助条件となる。

良質建材施主も満足

本年度の事業を申請し、仙台市泉区に住宅を新築した会社員細谷友和さん(35)は「実は県産材利用について意識はしておらず、制度のこ

とも知らなかった」と話す。施工業者との打ち合わせで、特に環境保全につながるという制度の意義を説明され、意識は変わった。「県産材を使うことが森と自然を守ることにつながる」と知り、だつたらぜひやろうと思った」と振り返る。建築作業中は毎日のように現場の様子を見に行ったという細谷さん。

■企画／宮城県広報課 ■問い合わせ／宮城県環境政策課 022(211)2664



台所にあるHEMSのモニターを見る小嶋様さんと次男の日向ちゃん

スマートエネルギー住宅普及促進事業

家庭からの二酸化炭素(CO₂)排出量を一層削減し、災害時にも電気や熱を確保できる「スマートエネルギー住宅」の普及を図るため、宮城県は「みやぎ環境税」を活用して、設備費用などの一部を助成している。

CO₂減らし災害にも強く

七ヶ浜町の戸建てに夫婦と子ども3人の5人で暮らす会社員小嶋様さん(34)は、約3年前に太陽光発電と蓄電池、HEMS(ホーム・エネルギー管理システム)を取り入れた。

導入する決め手になったのは、この助成制度。「初期費用は約150万円だったが、県と町から結構な額を助成してもらえると聞き、決断した」と振り返る。2階建ての屋根部分に3・3結の太陽光パネル、屋外に4・2結時の蓄電池を設置。台所にあるモニターでは、発電や電力消費、蓄電、売電の状況がリアルタイムで見られる。「売電も含めて自動でやってくれるので、手間が掛からない」と小嶋さん。気になる電気代は「平均して月

数千円は安くなった」と笑顔をみせる。また、災害などで停電になっても太陽光発電と蓄電池にためた電気が使えるメリットもある。「万が一のときでも電気が使えるという安心感は大きい。太陽光発電と蓄電池はセットで設置した方がいと思う」とアドバイスしてくれた。「県スマートエネルギー住宅普及促進事業補助金」は、宮城県内に住

■問い合わせ／宮城県環境政策課 022(211)2664



地域住民も多く利用する神の湯

再生可能エネルギー等設備導入支援事業

地球温暖化の一因である二酸化炭素(CO₂)の排出量を削減するため、宮城県は太陽光、風力、水力などの再生可能エネルギーを活用した設備を導入する事業者へ費用の一部助成している。蔵王町の遠刈田温泉にある

源泉の高熱を有効利用

CO₂も燃料費も削減

来は浴槽や洗い場の蛇口に給湯するため多量の水道水を加えて入浴に適した温度に下げることがあった。さらに洗い場の一部に設置していたシャワーは、スケール(湯の花)の付着防止のため、水道水を灯油式給湯機で加熱利用していた。このた

め水道料と燃料費がかかることが悩みの種だった。装置導入後は、水道水の量とボイラーの灯油使用量が導入前と比べて半分以上に減り、灯油を使う際に発

生していたCO₂が年間で8割近くも削減できた。加えて水道水を低コストで温めることが可能となり、洗い場の給湯を全て蛇口からシャワー器具に交換できたため、利用者からも好評だという。「神の湯」を運営する遠刈田温泉株式会社の大沼清信支配人は「予想以上の効果があり、導入して本当に良かった」と話す。設備導入のための総事業費約930万円のうち、約430万円を県の補助金で賄うことができた。大沼支配人は「もう一つ運営している共同浴場「寿の湯」にも装置を取り入れたい」と意気込む。

■企画／宮城県広報課 ■問い合わせ／宮城県環境政策課 022(211)2664

県からのお知らせ

各お知らせの詳細内容は☎にお問い合わせいただくか、ホームページをご覧ください。

宮城県 県からのお知らせ 検索

宮城県職員採用試験

【民間企業等職務経験者(大学卒業程度)】
●職種・採用予定者数/土木:2人程度
●受験資格/昭和36年4月2日以降に生まれた方で、かつ、直近7年中に5年以上、土木工事の積算などの職務経験を有する方
●申込期間/～8月21日(金)(消印有効)
●第1次試験日/9月20日(日)
【短期大学卒業程度】
●職種・採用予定者数/①学校事務:5人程度②警察事務:10人程度③建築:2人程度④機械:2人程度⑤電気:10人程度
【高等学校卒業程度】
●職種・採用予定者数/①一般事務:30人程度②学校事務:5人程度③警察事務:5人程度④総合土木:5人程度⑤水産:1人程度⑥林業:1人程度
●申込期間/8月7日(金)～28日(金)(消印有効)
●第1次試験日/9月27日(日)
●待遇/給与は県規定による
●願書/県庁1階総合案内などで配布
●人事委員会事務局総務課 ☎022(211)3761

宮城県職員採用選考考査

●職種・採用予定者数/①児童自立支援専門員:2人程度、②職業訓練指導員(建築・情報処理):各1人程度
●申込期限/8月28日(金)(消印有効)
●第1次考査日/9月27日(日)
●待遇/給与は県規定による
●採用予定日/令和3年4月以降
詳しくはホームページをご覧ください。
●人事課 ☎022(211)2227

被災市町任期付職員募集

東日本大震災および令和元年東日本台風の被災市町において、復旧・復興に係る任期付職員を募集します。
●職種/事務、土木・建築・農業土木など(募集職種・人数は市町により異なります)
●給与/各市町の規定による
●募集市町/石巻市、気仙沼市、角田市、山元町、丸森町、南三陸町
●申込期間/9月16日(水)(必着)
●募集要項/願書/県庁1階総合案内、各市町で配布またはホームページからダウンロード
●市町村課 ☎022(211)2334

宮城県警察官・警察事務職員採用試験 サイバー捜査官等選考考査

●職種/①警察官A(大卒・大卒見込み)男性・女性②警察官B(大卒以外)男性・女性③サイバー捜査官④警察官再採用⑤警察事務職員
●待遇/給与は県規定による
●試験日/①～④9月20日(日)⑤9月27日(日)
●申込期間/①～④8月21日(金)⑤8月7日(金)～8月28日(金)
詳しくはホームページをご覧ください。
●警察本部事務課 ☎0120(204)606

行政書士試験

●試験日/11月8日(日)
●試験会場/東北福祉大学ステーションキャンパス(仙台市青葉区)
●受験料・申し込み/7000円・8月28日(金)

宮城県環境基本計画(第4期)中間案に関する意見募集

令和3年度からの環境政策の総合的な計画である「宮城県環境基本計画(第4期)」の中間案について、県民の皆さんからのご意見を募集しています。
●募集期限/8月17日(月)
●資料公表場所/ホームページ、県政情報センター、各地方振興事務所(地域事務所)(仙台を除く)県政情報コーナー
●環境政策課 ☎022(211)2663

オストメイト社会適応訓練相談会

●内容/術後のストーマケア、装具の正しい使い方、災害時の対応の仕方、社会生活や福祉制度などの相談
●対象/県内のオストメイト(人工肛門・人工ぼうこう造設者)とその家族および関係者など
●日時・場所/①8月22日(土)・名取駅コミュニティプラザ/②9月1日(火)・総合ケアセンター南三陸(南三陸病院隣接)いずれも午後1時～4時
●申し込み/不要
●会場ごとに日程が異なります。詳しくはホームページをご覧ください。
●環境政策課 ☎022(211)2661

夏の交通事故防止運動

夏の季節は、暑さが疲労につながり事故のリスクが高まります。眠気や疲労を感じる前に休憩をと、事故を防ぐ運転に努めましょう。
●運動期間/～8月20日(木)
●運動の重点項目/
①過度な緊張感を持ったゆとりのある運転
②全座席のシートベルトの正しい着用
③子どもと高齢者の交通事故防止
④飲酒運転の根絶
●総合交通対策課 ☎022(211)2438

女性医師による女性の健康相談

思春期や更年期に伴う身体的・精神的不調、家庭や職場でのストレスなど健康について悩んでいる女性の相談に応じます(完全予約制・相談無料)。
●日時・会場/①8月8日(土)午後2時～4時・大河原町駅前コミュニティセンター、②8月22日(土)午後2時～4時・大崎市中央公民館
●予約先/☎090(5840)1993
月曜日～金曜日(祝日を除く)午前9時～午後5時(※上記予約先でのみ受け付け)
●健康推進課 ☎022(211)2624

LINE相談窓口「みやぎ子ども・子育て相談」

一人で悩まず、気軽にご相談ください(相談は無料、秘密は厳守)。
●内容/子育ての不安、育児、しつけ、児童虐待、家族や友だちに関する悩みなどの相談をLINEにて受け付け
●期間/8月3日(月)～9月1日(火)
●受付時間/午前9時～午後9時
●登録方法/ホームページから「みやぎ子ども・子育て相談」をLINEに登録
●子ども・家庭支援課 ☎022(211)2531

宮城障害者職業能力開発校短期課程訓練生募集

●科目/オフィス実務科(第2回)
●内容/ビジネスに必要なパソコン操作およびビジネスソフト(Word・Excel)の操作技能の習得
●対象・定員/身体障害者手帳所持者・10人
●選考日/10月14日(水)
●訓練期間/11月5日(木)～令和3年3月9日(火)
●申込期間/8月3日(月)から9月30日(水)までに所轄のハローワークへ
●宮城障害者職業能力開発校 ☎022(233)3124 FAX022(233)3125

不妊・不育専門相談

専門の相談員が不妊や不育症の悩みについて相談に応じます。
●相談/不妊・不育専門相談センター ☎022(728)5225
●受付時間/水曜日午前9時～10時、木曜日午後3時～5時(いずれも祝日を除く)
※電話相談の上、面接相談の予約可(場所:東北大学病院、相談時間:30分程度)
●子ども・家庭支援課 ☎022(211)2633

処分期限迫る! 古い工場やビルをお持ちの方は要注意! PCB 廃棄物の処分期限が迫っています。

PCB(ポリ塩化ビフェニル)は油状の物質であり、電気機器の絶縁油や熱交換器の熱媒体などに使用されていましたが、昭和47年以降、新たな製造が禁止されています。現在保管されているPCB廃棄物、使用しているPCB含有機器には処分期限が定められており、所定の手続きにより廃棄・処分しなければなりません。

種 類	高濃度PCB廃棄物		低濃度PCB廃棄物
	①可燃性(木くずなど) ②不燃性(金属など)	PCB濃度が10%超 PCB濃度が0.5%超	PCB 濃度が左記以下かつ0.5ppm超
処分期間	①変圧器・コンデンサーなど 令和4年3月31日まで ②照明器具の安定器など 令和5年3月31日まで		令和9年3月31日まで
処分場所	中間貯蔵・環境安全事業株式会社 (JESCO) 処理事務所(室蘭市)		無害化処理認定施設または都道府県知事等許可施設

※これらの期限までに処理委託を行わない場合には、命令・罰則の対象となります。

代表的なPCB使用電気機器等

業務用・施設用蛍光灯の安定器

●古い工場やビルには、PCBが含まれている安定器や変圧器・コンデンサーなどが残っている場合がありますので、建物所有者の方は確認してください。
●電気機器に触れると感電の恐れがありますので、必ず電気主任技術者などが確認してください。
●現在、事業用建物の所有者などを対象に、PCB含有安定器の有無などに関する調査を実施しています。
●PCB含有機器の判別方法や処分方法などについては、環境省ホームページ内「ポリ塩化ビフェニル(PCB)早期処理情報サイト」を御確認ください

＜問い合わせ先＞ 仙台市以外 県循環型社会推進課 ☎022(211)2463
各保健所環境廃棄物班
仙台市 仙台市事業ごみ減量課 ☎022(214)8235